

<出題意図（令和4年度一般選抜後期日程：地域科学部小論文）>

出題意図 I

人文科学と自然科学が重なり合った論考を用いて、物事に対する原理的考察を進める力量を測る問題。

問1・2 比喩的な表現が指し示す内容を的確に把握できるかどうかを問う。

問3 抽象的な概念枠組みを、自身の身近な事例に置き換えて理解できるかどうかを問うとともに、実践的な対応を論理的に構想する力を問う。

II 出題意図

問1：1985年から今日までの女性をめぐる状況について、変わったことと変わらなかったことを統計データから正確に読み解いて説明できるかどうかを問う。

問2：女性の雇用や生き方（多様な生き方）をめぐって大きな方向性としては改善に向かいながらも、「新しい困難」が生じ、「多くの女性が『未来が見えない』」状況となっている。なぜこのような困難が生じているのか。この原因について、著者の主張（統計や解釈）を的確に要約した上で、自説を論理的に展開できる力および文章力を問う。